

2025 年 4 月 3 日

報道機関 各位

長崎大学の復興支援活動に参加した学生の 福島県の小中学校の教員採用が決まりました

長崎大学が行っている福島復興支援事業の一つ、「大学等の「復興知」を活用した人材育成基盤構築事業」（※1）の採択事業である「災害・被ばく医療科学分野の人材育成による知の交流拠点構築事業」（※2）に参加した学生の中から2名が、今年4月より福島県の小中学校の教員に採用されました。

採用が決まったのは、柳沼勇太さんと齊藤優美さんです。二人は玉川大学教育学部で原田眞理教授が担当する臨床心理学のゼミ（※3）に所属した福島県出身の学生で、2023年9月6日、7日に長崎大学 福島未来創造支援研究センター主催の「災害・被ばく医療科学サマーセミナー」にオンラインで参加。（※4）放射線被ばくとその健康影響や、原子力災害からの復興、被災地の現状や課題などを学びました。

また、原田眞理教授のゼミでは毎年、福島県川内村の川内野菜研究会と交流を行っており、彼らはこの交流イベントにも参加。川内村の野菜を使った学食メニューを提供する「学食コラボ」プロジェクト（※5）にも参加し、具体的な復興支援にも携わってきました。柳沼さんは、自身が知見を深めた川内村の村立川内小中学園に、齊藤さんは須賀川市立義務教育学校稲田学園に、それぞれ勤務します。

震災直後から福島県の復興支援を続けてきた長崎大学ですが、人材育成プロジェクトに参加した学生が実際に福島県で教育に携わることになったのは初めてのことです。長崎大学 福島未来創造支援研究センター長の高村昇教授は「長崎大学の復興知事業で福島県浜通りに興味を持った学生が福島の教員として採用されたことは大きな成果。今後もこのような人材を育成できるように尽力していきたい。」と感想を述べています。

なお、福島県で教員となった2名に直接取材をご希望の場合は下記までご連絡ください。

【本リリースに関するお問い合わせ先】

長崎大学 原爆後障害医療研究所 教授 高村 昇

電話：095-819-7170・090-4989-0923 E-mail：takamura@nagasaki-u.ac.jp

【教員となった二人への取材お申込み先】

玉川大学 臨床心理学ゼミ 担当 原田眞理 教授

E-mail：harada@edu.tamagawa.ac.jp

参考情報

※1 大学等の「復興知」を活用した人材育成基盤構築事業

公益財団法人福島イノベーション・コースト構想推進機構で実施している令和3年度から令和7年度までの5カ年事業。大学等による浜通り市町村、他大学、地域企業等との恒常的な連携体制の形成や特色ある教育研究プログラムの開発・実施を支援することにより、イノベーションを生み出す高度な人材の長期的な教育・育成の基盤を構築することを目的として実施している。



福島イノベーション・コースト構想推進機構

<https://www.fipo.or.jp/>

※2 災害・被ばく医療科学分野の人材育成による知の交流拠点構築事業

公益財団法人福島イノベーション・コースト構想推進機構で実施している「大学等の「復興知」を活用した人材育成基盤構築事業」に採択された、長崎大学の事業で、福島県復興支援事業の「重点枠」としても指定されている。

長崎大学が復興推進拠点を設置している川内村、富岡町や大熊町、双葉町において、福島県立医科大学や福島大学、東日本国際大学といった福島県下の大学、さらに国際放射線防護委員会や世界保健機関といった国際機関と連携して世界中の災害・被ばく医療科学の専門家を育成する「復興知を学ぶ」知の交流拠点を浜通りに構築することを目指している。

長崎大学福島未来創造支援研究センターが実施主体となって推進している。



長崎大学福島未来創造支援研究センター

<https://fmirai.nagasaki-u.ac.jp/>

※3 玉川大学教育学部 臨床心理学ゼミ 担当 原田真理 教授

詳細はこちら



https://www.tamagawa.ac.jp/education/seminar/clinical_psychology.html

※4 災害・被ばく医療科学サマーセミナー

災害被ばく医療に関心がある学生や教員を対象に、放射線被ばくとその健康影響や原子力災害からの復興について、多角的な視点から学ぶことを目的としたセミナー。海外の学生や講師を招いたグローバル研修も行っている。長崎大学 福島未来創造支援研究センターが主催し、毎年開催している。



2023年9月6日、7日開催のプログラムとチラシはこちら

<https://www.nagasaki-u.ac.jp/ja/event/event1505.html>

※5 玉川大学「学食コラボ」プロジェクト



詳しくはこちらへ

https://www.tamagawa.ac.jp/education/news/detail_149.html